



独立行政法人 和歌山病院
国立病院機構



〒644-0044 和歌山県日高郡美浜町和田1138
Tel 0738-22-3256 Fax 0738-23-3104
ホームページ <http://www.wakayama-hosp.jp/>

和歌山病院 ニュース

第58号

2019年9月発行

【当院の理念】

職員一同は、患者さんの権利と立場を尊重し、地域と密着した「安心と信頼をいただける病院」を目指します。

【基本方針】

- 一 国が担うべき政策医療である結核、重症心身障害、神経難病の専門病院として診療に力を注ぎます。
- 二 呼吸器疾患、神経系疾患、胸部・血管外科の専門病院として診療に力を注ぎます。
- 三 開放型・地域医療支援病院として地域医療の質の向上および地域連携の充実に貢献します。
- 四 臨床研究・臨床試験に積極的に取り組み、医療の質の向上に貢献します。

【患者の権利と義務】



◇患者さんの権利

- 1.良質で公平な医療を受けられる権利があります。
- 2.人格や価値観を尊重される権利があります。
- 3.診療に関して、十分な説明と情報を受ける権利があります。
- 4.治療法を選択できる権利があります。
- 5.病気の診断・治療・予後などに関して、他の医師の意見（セカンドオピニオン）を聞くことができる権利があります。
- 6.個人情報を守られる権利があります。
- 7.貴方の診療記録の開示を求める権利があります。

◇患者さんの義務

- 1.ご自身の健康に関する情報を、できるだけ正確にお伝えください。
- 2.検査・治療は説明をうけ、十分な理解と納得の上で受けてください。
- 3.他の患者の治療や医療提供に支障を与えないように配慮してください。
- 4.医療費の支払い請求を受けたときは、遅滞なくお支払いください。

※和歌山病院は、「患者の権利宣言」（リスボン宣言）を尊重します。

目次

2. 第18回市民公開講座を開催して
経営企画室長 九鬼 勝彦
4. 夏祭りを開催しました
和歌山病院療育指導室
5. 日高高校ブラスバンド部による
サマーコンサート
御坊健康福祉祭りに参加して
6. 医の門 vol.41
最近の医学部教育の流れ
循環器内科 川邊 哲也
8. 外来診療担当表

第18回 市民公開講座を開催して

経営企画室長 九鬼勝彦

さる8月31日（土）御坊市商工会館 大会議室におきまして、国立病院機構和歌山病院主催、第18回市民公開講座を開催しました。当日は、お天気の心配もありましたが、雨も降らず、多数の市民の皆さんにお越しいただくことができました（参加人数 63名）。

今回の公開講座は、当院の院長 南方 良章先生に「咳についてのお話」ということで、ご講演いただきました。



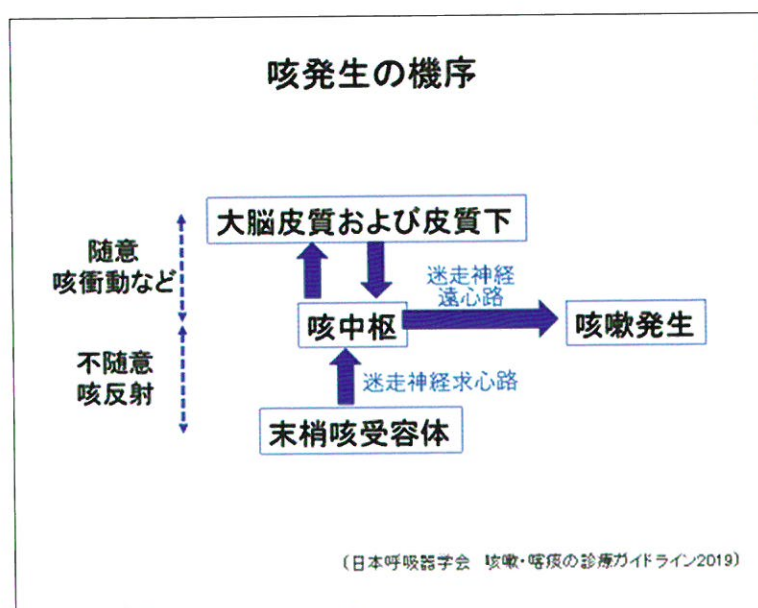
<講演内容 概略>

◎咳は気道内にたまった分泌物や吸い込んだ異物を気道外に排出する生体防御反応であり、咳の発生には、不随意的な咳反射（迷走神経関与）と随意的な咳反応（咳衝：大脳が関与）が複雑に関与している。

◎慢性咳嗽（がいそう）をきたす代表的な疾患として、「結核」「肺がん」「気管支喘息」が上げられる。

①結核

結核菌は、酸やアルカリに対する抵抗力が強く抗酸菌と言われているが熱紫外線や熱には弱い。結核の感染形式は、飛沫核感染と空気感染となっているが、熱紫外線に弱いため日

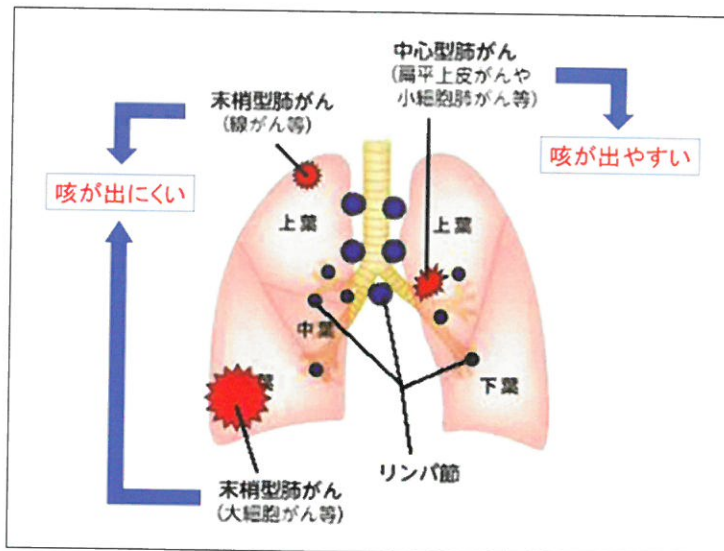


差しのある屋外で感染することはまれである。

2週間以上咳嗽が続けば胸部レントゲンの撮影を受けましょう。

②肺がん

肺がんは、咳の受動態がある扁平上皮がんや小細胞肺がんでは咳が出やすいが、末梢型肺がんでは咳が出にくい。肺がん対策には咳症状出現前の症状のない時点での検診が重要。



③気管支喘息

近年、薬の開発が進み（吸入ステロイド薬）や治療概念が変化し（気道を広げる治療→炎症を抑える治療）、喘息による死亡者数は減少している。ただし、気管支喘息は成人からの発症もあり、炎症を抑える治療の継続が必要である。



最後に、ご来場いただいた皆さん、広報等にご協力いただきました関係各位の皆さんの御礼申し上げたいと思います。引き続き市民の皆さんのご要望に応えられるよう、市民公開講座の企画等行い、地域医療に貢献していきたいと思ひます。





夏祭りを開催しました！

和歌山病院 療育指導室

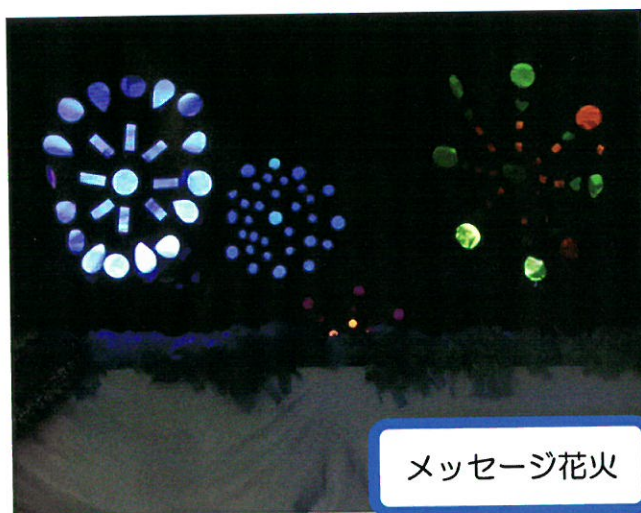


お楽しみビンゴ大会



マグロ解体ショー

当院重症心身障害児（者）病棟で「夏祭り」を開催しました。夏祭りのテーマは和歌山が誇る夏の名所、南紀白浜です。お楽しみビンゴ大会の景品は大マグロ！とれとれ市場風のマグロの解体ショーが始まり、景品のマグロが見事にさばられました！とれとれ市場のテーマ曲「とれとれ音頭」や地元のアイドル「えびっこちゃん・かにっこちゃん」が踊る「エビカニクス音頭」の盆踊りでは、会場に笑顔が溢れていました。賑やかな雰囲気の後には白良浜名物のメッセージ花火でほっこりと。ご家族からいただいた素敵なメッセージを和歌山病院オリジナル花火とともに打ち上げました。



メッセージ花火



盆踊り

日高高校ブラスバンド部による

サマーコンサート



御坊市健康福祉まつりに参加して

経営企画室長 九鬼勝彦

さる9月21日(土)、御坊市民文化会館で開催された、第19回 御坊健康福祉まつりに参加しました。地域医療貢献の一つとして、当院も毎年参加しています。当日は、あいにくの曇り空にもかかわらず、多くの来場がありました。今年は「運動」をテーマに実施されており、舞台では、子供達が描いた野菜の絵の表彰や、シュールなマジックショー、すてき体操「GO GO GOBO」をみんなで実施しました。また、試食コーナーやお薬相談など、様々な催しがありました。

当院が担当した、測定コーナーでは、血圧・身長・体重・体脂肪・骨定量・血管年齢、握力などの測定を行い、116名の来訪者があり、盛況の内に時間となりました。

御坊市職員の皆さんには、準備等大変ご協力いただきました。この場をお借りして御礼申し上げます。今後も引き続き、日高・御坊医療圏の医療に貢献していきたいと思ひます。



最近の医学部教育の流れ

独立行政法人国立病院機構和歌山病院 循環器内科 川邊哲也

近年、医学部教育が大きく変化している。以前の卒前教育はほぼ大学内のみで行われ、授業は受動的な講義形式が多く、臨床実習は各科とも短期で見学型が主体、試験は知識を問うのみで、医療技能や態度については評価される機会がほとんどなかった。医療に対するニーズは時代とともに変化しているため、それに対応する医学部教育が求められる。例えば、卒前までに習得すべき医療知識は年々増大しており、医療技術も高度化している。患者からの医療安全、情報提供などのニーズが増え、医学研究のレベルも高度化している。わが国では、外国人の診療機会が増加するなど、医療者にもグローバル化への対応が求められてきており、一方で地方での高齢化が進行し、医療ケアや多職種が連携する医療の需要も増加している。これら国内社会からのニーズに対応できる医師を育成するため、医学教育の改革が迫られている。また、米国の外国人医師卒後教育委員会は2023年以降、国際基準で教育の質に関する認証・評価を受けていない医学部の卒業生には米国で臨床研修を受けさせないという通達を行った。つまり教育の質が認証されていない医学部は国際的な信用がないというレッテルが貼られることになるため、国際社会からも日本の医学教



育改革が迫られている。

具体的に医学部教育に求められているものとして、①膨大化する医療知識への対応、②研究マインドの育成、③医療のグローバル化への対応、④地域医療ニーズへの対応、⑤技能や態度の育成、などがあげられる。①については従来の教示方法には限界があるため、カリキュラムを系統別、臓器別などに改変し知識の習得効率を上げる試みや、チーム基盤型学習や反転授業といった能動的学習方法の導入などがある。②については学外での研究機会の促進や学部期間中の大学院準備過程の導入などの対応がされてきている。③の具体

例としては、英語による講義や英語医療面接の実習および試験、海外臨床実習機会の促進が一部の医学部で行われている。④については、地域の現状や高齢者を理解する機会を与える目的での高齢者福祉施設での実習、多職種連携を育成するための医療系他学部との共同実習などが行われてきている。⑤については、臨床実習期間を拡大することで患者をより深く診療する機会を増やし、ある程度の医行為を学生が指導医の監督下で行うことを許容することで、見学ではなく医療チームの一員として診療に参加させる試みがなされている。そのためには臨床実習を始めるに十分な知識と技能、態度を備えているかを評価する必要があるため、国内全ての医学部で、医療系大学間共用試験実施評価機構が実施するCBT（コンピューターを用いた主に知識を問う試験）とOSCE（客観的臨床能力試験：主に技能や態度の能力を評価する実技試験）が臨床実習開始前に行われている。学生は両方に合格し、スチューデント・ドクターの称号を得ることにより、初めて診療参加型臨床

実習に参加できることになっている。医行為ができない臨床実習前の学生に技能や態度を教えるためには講義では不可能な部分が多いため、シミュレーター、模擬患者を用いた教育やプロフェッショナリズム教育が多く行われている。また評価表などを用いて、実習現場での学生のパフォーマンス評価も強化されてきている。学生臨床実習は学内だけでなく、学外の病院でも行われ、一部の都道府県ではプライマリ・ケア能力の育成や在宅医療を学ぶなどの目的で診療所での学生実習も行われている。臨床実習終了後（卒業前）には、臨床実習前より難易度の高いOSCEが実施されてきており、2020年からは本邦の全医学部が実施する予定である。臨床実習後OSCEは海外ではすでに国家試験として実施されている国もある。

以上のように医学部はニーズに適応した質の高い多様性のある教育が求められており、今後は大学教員のみならず学外医師の医学部教育へ参加がより求められていく可能性がある。



		月	火	水	木	金
外 科	—	—	岩橋 正尋	—	岩橋 正尋	—
	—	—	川嶋 沙代子/ 太田 文典 (乳腺・呼吸器外来)	—	川嶋 沙代子/ 太田 文典 (乳腺・呼吸器外来)	太田 文典 (乳腺・呼吸器外来)
呼吸器センター	初診	東 祐一郎	南方 良章	東 祐一郎	小野 英也	川邊 和美
		—	高倉 敏彰	佐々木 誠悟	—	奥田 有香
	再診	駿田 直俊	小野 英也	—	赤松 啓一郎	佐々木 誠悟
	専門外来 (午後)	—	—	睡眠外来 駿田(再診)	禁煙外来 赤松 啓一郎 (第2・4・5週)	睡眠外来 駿田(初診)
—		—	COPD外来 担当医	—	—	
循環器内科	川邊 哲也	—	川邊 哲也	岡村 英夫	岡村 英夫	
内 科	駿田 直俊	南方 良章	川邊 哲也	—	川邊 和美	
脳神経内科	午前	—	—	河本 純子 (第2・4週)	—	河本 純子
		—	—	診察日は*を参照	竹村 学 (初診) 診察日は*を参照	—
	物忘れ外来 (午前)	—	河本 修 (第2・4週予約のみ)	—	—	—
	午後	萬 翔子	—	竹村 学 (再診のみ) 診察日は*を参照	竹村 学 (再診のみ) 診察日は*を参照	—

○受付時間 午前8:30～11:30

○再診については原則、予約制にしております。
(急患についてはこの限りではありません)

*注意：脳神経内科 竹村医師の診察予定日

2019年	2020年
10月16日、17日	1月15日、16日
11月20日、21日	2月19日、20日
12月18日、19日	3月18日、19日
	4月15日、16日
	5月20日、21日
	6月17日、18日

ボランティア募集！



例えば・・・外来案内、創作(フラワーアレンジメント・押し花等)、図書(読み聞かせ・貸出等)



<お問い合わせ>

TEL 0738-22-3256 (代表)

※夜間・休日は 0738-23-1506

FAX 0738-22-2008 (地域医療連携室)

<http://wakayama-hosp.jp/>

独立行政法人国立病院機構和歌山病院

〒644-0044 和歌山県日高郡美浜町和田1138

広報委員会